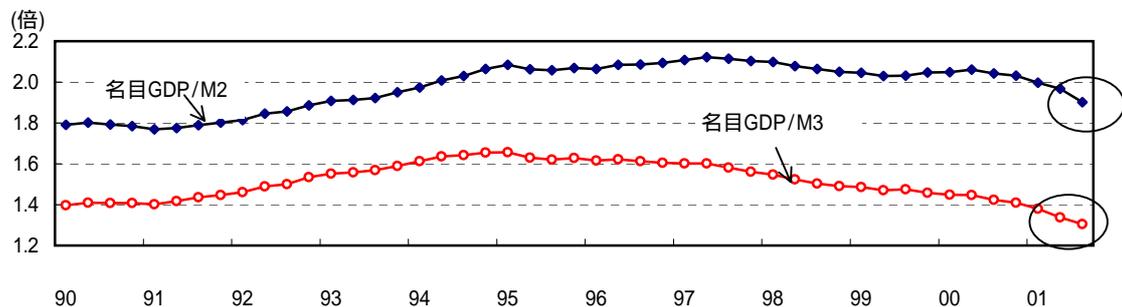


## 米国：低下する貨幣の流通速度と銀行貸出の低迷

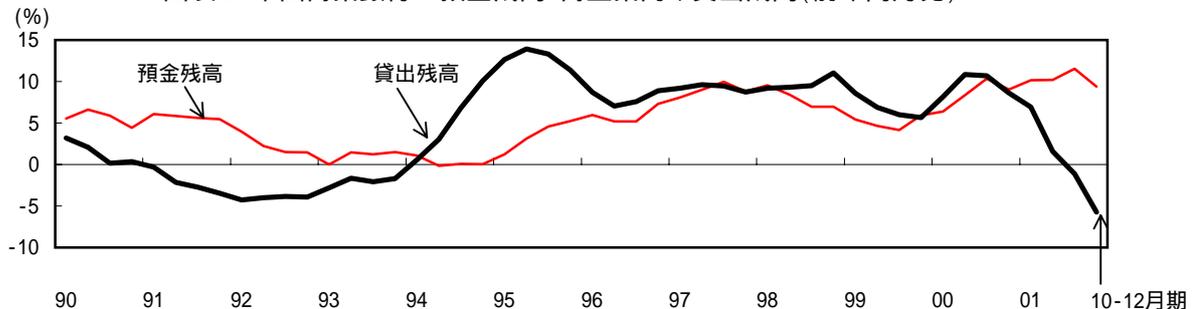
- 2001年は景気後退が進むにつれて大幅な金融緩和が行われたが、貨幣供給量の増加に比べて名目GDPの伸びは低く、流通速度（名目GDP÷マネーサプライ）の低下傾向が強まっている。
- 流動性が高まるも、銀行の預金残高は堅調に推移している一方、企業への貸出残高は低迷している。
- 企業の貸出残高が低迷している要因としては、企業活動が停滞して設備投資の減少が続いていることなどから資金需要が滞っているほか、金融機関の貸出態度が慎重化していることが考えられる。

図表1 流通速度の推移



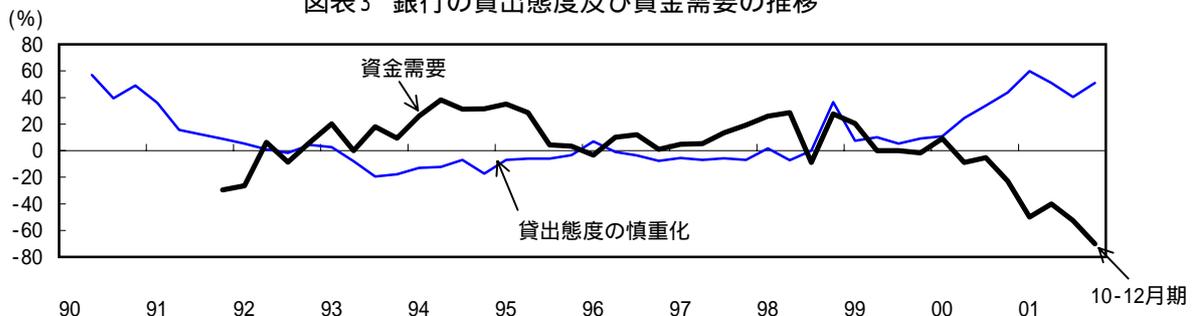
(備考) 1. 米商務省 "National Accounts"、FRB "Money Stock and Debt Measures"により作成。  
 2. M2はM1(現金、流動性預金)に貯蓄性預金、小口定期預金、MMMFを加えたもの。M3はM2に大口定期預金、投資信託、ユー・ダブ・ラ、レボを加えたもの。

図表2 米国商業銀行の預金残高・商工業向け貸出残高(前年同月比)



(備考) FRB "Assets and Liabilities of Commercial Banks in the U.S."により作成。

図表3 銀行の貸出態度及び資金需要の推移



(備考) 1. FRB "Senior Loan Officer Opinion Survey on Bank Lending Practices"により作成。  
 2. 米商業銀行を対象に、過去3ヵ月間に大中堅商工業向けの貸出基準をそれ以前に比べて厳しくしたか緩めたか、また大中堅商工業からの資金需要がそれ以前に比べて強まったか弱まったかを問うたもの。値は厳しくした(強まった)と回答した割合 - 緩めた(弱まった)と回答した割合。

[調査部(経済調査担当) 品田 直樹]

お問い合わせ先 日本政策投資銀行調査部

Tel: 03-3244-1840

E-mail: report@dbj.go.jp